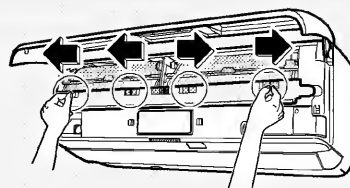


それぞれの手順にしたがって、各部を取り外してお手入れをしてください。▶44, 45ページ

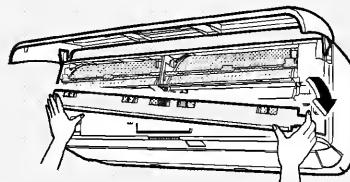


ダストボックス／ダストブラシ

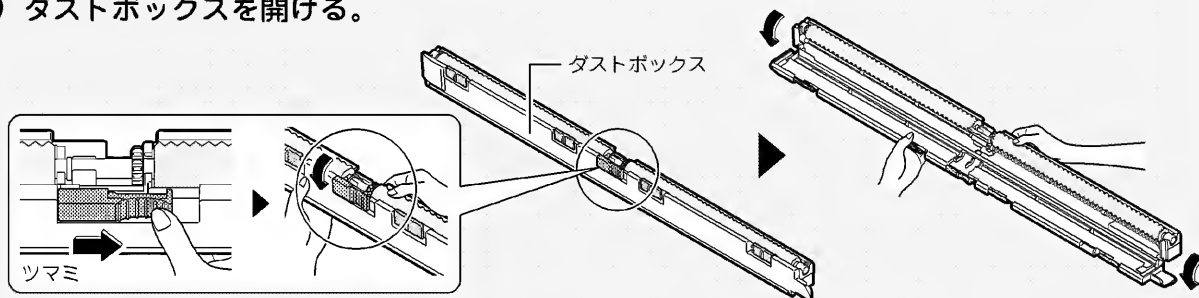
- 1** 黄色のツマミ(4カ所)を解除側へスライドさせる。



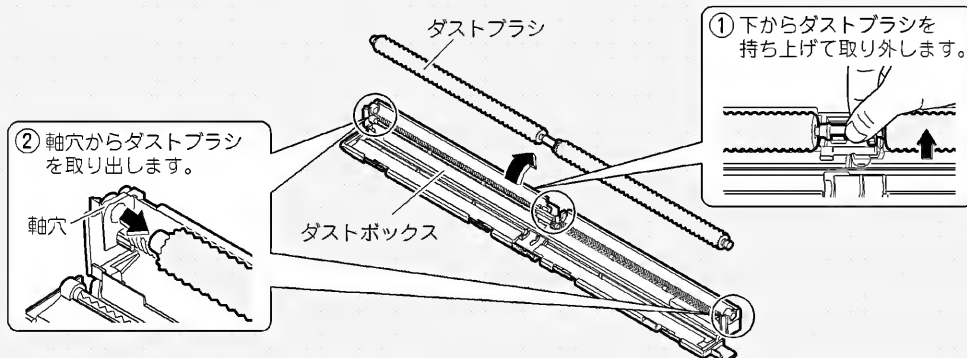
- 2** ダストボックスの両側にあるくぼみに指をかけ、ゆっくり取り外す。



- 3** 青色のツマミを解除側へスライドさせ、ダストボックスを開ける。



- 4** ダストブラシを取り外す。



前面パネル

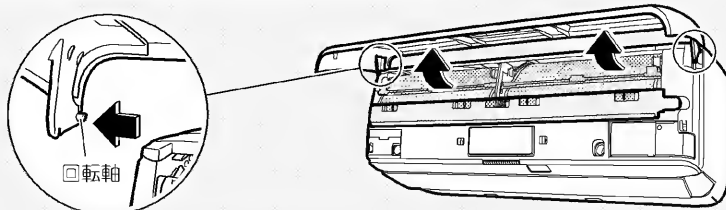


注意

- 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足元に十分注意してください。
- 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作してください。

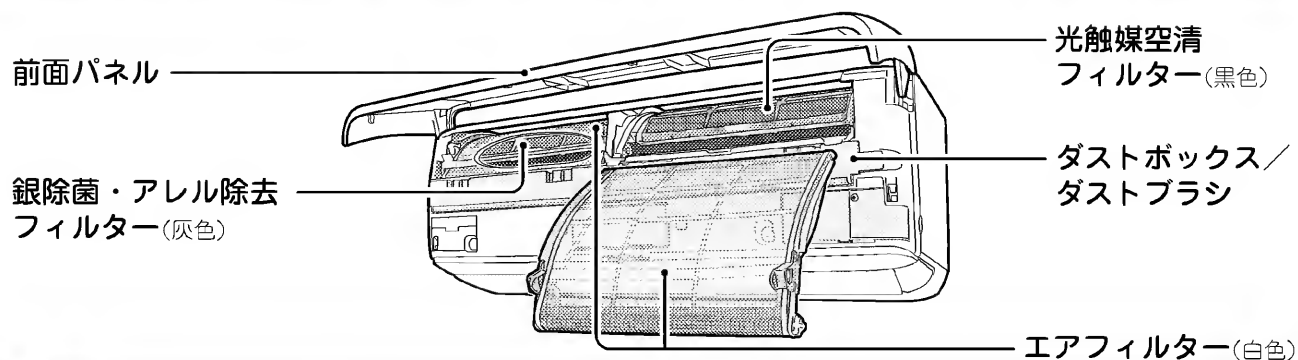
前面パネルを外す。

- 前面パネルが止まる位置まで開き、さらに開きながら回転軸を外側へ押し広げ前面パネルをスライドさせて外します。



お手入れのしかた

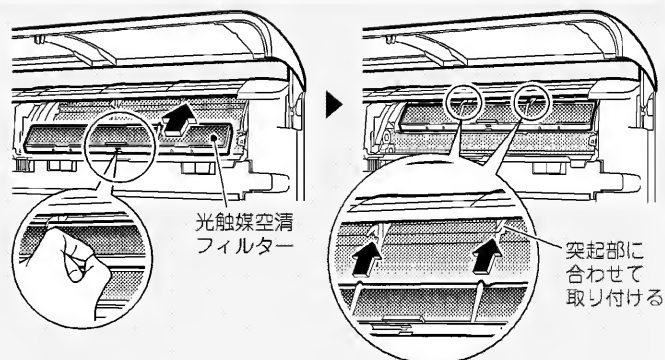
各部の取付け



エアフィルター／光触媒空清フィルター／銀除菌・アレル除去フィルター

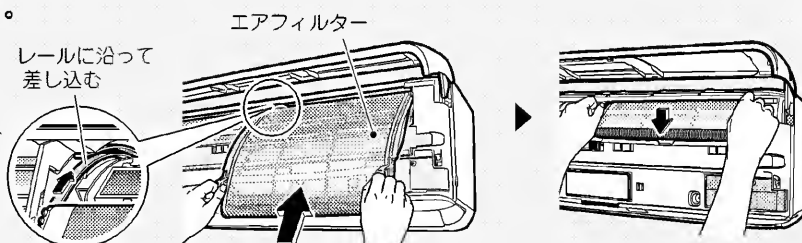
1 光触媒空清フィルターと銀除菌・アレル除去フィルターを取り付ける。

- 室内ユニットの左右どちら側でも取り付けられます。
- 「カチッ」と音がするまで押し込んで取り付けます。



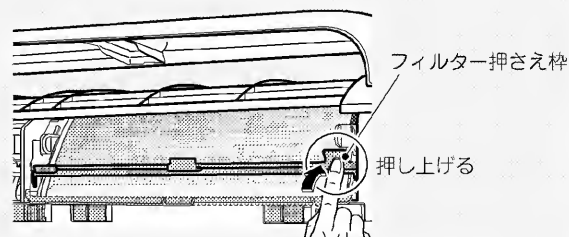
2 エアフィルターを取り付ける。

- 左右の取っ手(青色)を持って差し込みます。
- 下方へしっかり押し込みます。
- エアフィルターがフィルター押さえ枠に引っかからないよう注意して取り付けてください。



3 フィルター押さえ枠(黄色)を押し上げる。

- フィルター押さえ枠(黄色)は「カチッ」と音がするまで押してください。
- 確実にロックされていないと前面パネルを閉じる際に前面パネルが破損するおそれがあります。
- また、フィルター掃除運転が正常に行えません。



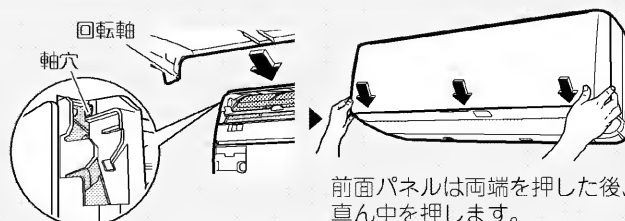
前面パネル

前面パネルを取り付ける。

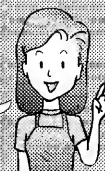
- 前面パネルの左右の回転軸を室内ユニットの軸穴に合わせて取り付けます。そのままゆっくりパネルを閉じます。

⚠ 注意

- 前面パネルは、確実に取り付けられていることを確認してください。



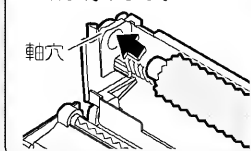
それぞれの手順にしたがって、各部を取り付けてください。



ダストボックス／ダストブラシ

1 ダストブラシを取り付ける。

① 軸穴にダストブラシを取り付けます。



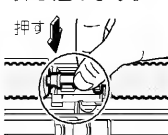
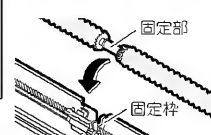
⚠ 注意

- ダストブラシは確実に取り付けられていることを確認してください。ダストブラシが回転せず、運転しなくなる場合があります。

ダストブラシ

②

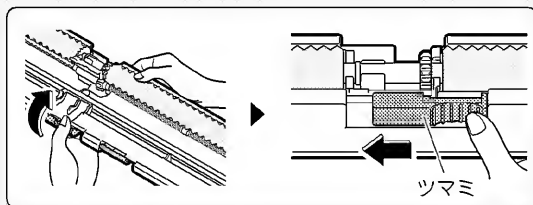
ダストブラシを押し込みます。



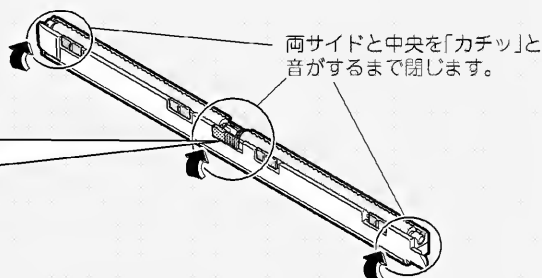
ダストブラシの固定部をダストボックスの固定枠に取り付けてください。このとき固定部左右の突起が固定枠にはさまらないよう注意してください。

ダストボックス

2 ダストボックスを閉じ、青色のツマミをロック側へスライドさせる。

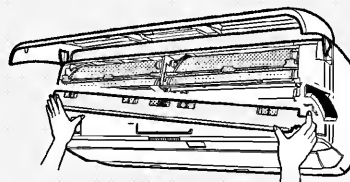


ツマミ



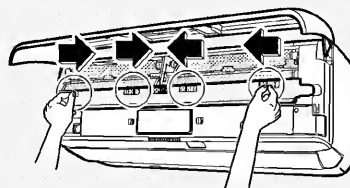
両サイドと中央を「カチッ」と音がするまで閉じます。

3 ダストボックスを両手で持ち、両側のくぼみに合わせて挿入し、押し込んで取り付けます。



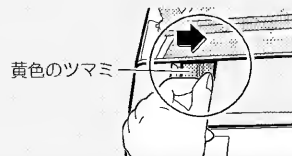
ダストボックスが奥まで入っていないと、フィルター掃除運転時にフィルターが引っかかり、正常にフィルター掃除運転を行いません。

4 黄色のツマミ(4カ所)をロック側へスライドさせる。



■ダストボックスが取付けできない場合は

「カチッ」と音がするまで黄色のツマミ(4カ所)を解除側にスライドさせ、もう一度、ダストボックスを手のひらで強く押し込んでください。最後に黄色のツマミ(4カ所)をロック側へスライドさせてください。



黄色のツマミ

各部の取付け後は

前面パネルを閉じて、電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入れてください。フラップが一度開き、また閉じます。

■ダストボックスのお手入れ後

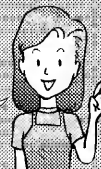
ダストボックスおそうじサインが表示されている場合は、おそうじサインをリセットしてください。▶45ページ

■フィルターのお手入れ後

エアフィルターが正しく動作することを確認するため、フィルター掃除運転を行ってください。▶40, 41ページ

交換のしかた

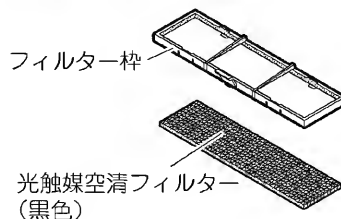
各部の取外し・取付けかたは
▶46～49ページを参照してください。



交換のめやすは10年

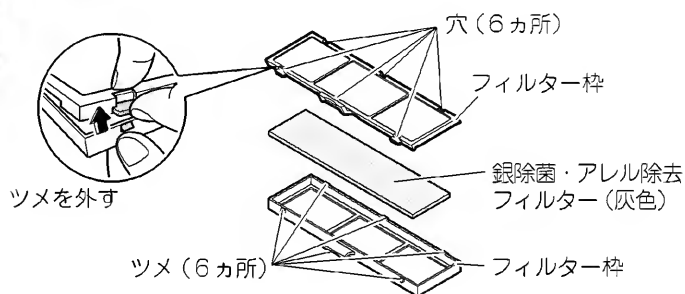
光触媒空清フィルター

- フィルター枠を外し、新しいフィルターと取り換える。
- 衣服が汚れないよう注意してください。



銀除菌・アレル除去フィルター

- フィルター枠のツメ（6カ所）を外し、新しいフィルターと取り換える。



ダストブラシ

- ダストボックスを開けて新しいダストブラシと取り換える。
- ダストブラシの取外し ▶47ページ

エアフィルター

- エアフィルターを取り外して新しいエアフィルターと取り換える。
- エアフィルターの取外し ▶46ページ

- 光触媒空清フィルター（材質：紙）は燃えるゴミとして処分してください。
 - 銀除菌・アレル除去フィルター（材質：ポリエステル／アクリル繊維）、ダストブラシ（材質：ポリエステル／ナイロン／アルミニウム）、エアフィルター（材質：ポリプロピレン／ポリエチレン／ポリエチレンテレフタレート／ナイロン／鉄／綿／ポリアセタール）は燃えないゴミとして処分してください。
- 詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

お知らせ

- 長期間のご使用で汚れがひどくなった場合は交換をおすすめします。

品名	品番	交換のめやす
光触媒空清フィルター（1枚） ＋ 銀除菌・アレル除去 フィルターセット（1枚）	（枠付） KAF009A41S	約10年
ダストブラシ	KAB009A4	
エアフィルターユニット（1個）	KAF009A44	

- 各部品は、お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にお申し込みください。▶59ページ

0120-88-1081（全国共通フリーダイヤル）
FAXでのお問い合わせは 0120-07-0881（FAX専用フリーダイヤル）
<http://www.daikincc.com>（ご相談対応ホームページ）

- 各部品が汚れたまま使用すると
 - 運転が途中で止まる、冷えない、暖まらないことがあります。
 - 空気清浄効果が得られません。
 - 脱臭効果が得られません。
 - おそうじ能力が落ちます。
 - ニオイが発生することがあります。

安全にお使いいただくために

点検

- 室外ユニットの据付台などが腐ったり、さびたりしていませんか。
落下のおそれがあります。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

▶59ページ

- 室内、室外ユニットの吸込口、吹出口がふさがれていませんか。
障害物があれば、運転を停止し、ブレーカーを切ってから障害物を取り除いてください。

- 電源プラグの変形、破損、コンセントに差し込むときのゆるみはありませんか。

- 冷房・除湿運転を行っているとき、ドレンホースから正しく排水されていますか。▶6ページ

排水されていないと、室内ユニットから水がもれるおそれがあります。

この場合は運転を停止し、ダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。

吸込口の点検

(側面・背面)

ふさがれていませんか。

据付台の点検

腐ったり、さびたりしていませんか。

吹出口の点検(前面)

ふさがれていませんか。

長期間使わないとき

- ① 晴れた日に内部クリーン運転をして、内部をよく乾燥させる。
(内部クリーン運転のしかた ▶42, 43ページ)
- ② 運転停止後、電源プラグを抜くか、エアコン専用のブレーカーを切る。
- ③ リモコンの電池を取り出す。


- エアコンは運転しないときでも電力を消費します。

▶60ページ

- 再び使用する場合は、電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入れてください。
フラップが一度開き、また閉じます。

こんなときは

- 運転中に停電になったら

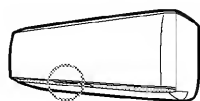
通電後  を押して運転を再開してください。

- 雷がなり始めたら

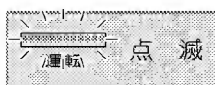
落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。

故障かな？と思ったら

運転ランプが
点滅するとき



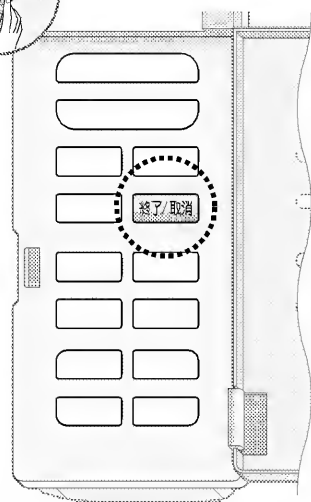
運転ランプ



運転ランプが点滅するときは、電源プラグを抜く、またはブレーカーを切り、1分後、もう一度電源を入れ運転を行ってください。

それでも運転ランプが点滅するときは、以下の手順にしたがってエラーコードを確認し、対応を行ってください。

ふたを開ける



エラーコードを確認する

1

リモコンをエアコン
本体に向けて

終了/取消 を5秒間押す。

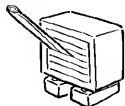

- リモコン表示部に
エラーコードが表示されます。



(表示例)

2

エラーコードを確認し、
下表の操作と対応を行ってください。

エラーコードと確認内容	操作と対応
A5 エアフィルターが汚れていませんか？	運転を停止し、フィルター掃除運転してください。▶40, 41ページ その後、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切り、もう一度電源を入れて運転してください。
E7 室外ユニットのファンに棒などの異物が入っていませんか？	 電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、異物を取り除き、もう一度、電源を入れて運転してください。
F3,F6,L3,L4,L5 車などで室外ユニットの吹出口をふさいでいませんか？	 電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、障害物を取り除き、もう一度、電源を入れて運転してください。
上記以外のエラーコードの場合	▶53ページ